



2006. 4. 28 埼玉県学童保育連絡協議会

〒 330-0854 さいたま市大宮区桜木町 4 - 1 0 0 5

048-644-1571 FAX 048-644-1572

http://www.geocities.jp/saitama\_gakudou/ Eメール gakudoust@yahoo.co.jp

【郵便振替】00160-7-93727 埼玉県学童保育連絡協議会

## 代表委員会で県連協会費の値上げをご承認いただきました

「保留」の1市連協も含めて原案通り承認！

## 5月27日の県連協総会へすべての学童保育からご出席を！

4月22日、15市町25人の出席で代表委員会が開催されました。

県連協専従複数体制化に伴う会費値上げの問題について集中的に討議しました。

薄井会長が、県連協が昨年5月の総会に「次回の総会までに結論を得る」と提起して以降、9月に具体案を示して12、2月の代表委員会で討議していただき、質問にも回答してきた要請があれば地域連協等に赴いて説明してきた地域連協の討議状況の現状と到達点（2地域連協が「保留」以外は、概ね「賛成」）ということ踏まえて、「本日の代表委員会で承認いただき、総会で最終決定したい 提案内容としては、すでに提案している内容でご承認をいただきたい」と提案しました。

特に、前回の2月の代表委員会にて「保留」だった地域を中心に、その後の状況をご報告いただきました。

T市学童クラブの会は、3月3日、県連協からの説明を受けた後日の理事会等で討議し、「苦しいところを全体の力で支えあう」という当市の学童保育運動の精神に基づき、提案されている「値上げ案に賛成」と決めた。

S市Y地区学童保育連合会も、前回の代表委員会後会議を持ち、「値上げ案に賛成」と決めた。

S市連協全体としては、現在まだ討議中で「保留」。また、討議の中で、複数化の意義は理解する現在の業務のスリム化はできないか？行政から研修にかかる経費を負担させるとりくみをしてほしい、などの意見が出されていることが報告された。

その他、いくつかの地域から、「値上げ案に賛成する」旨の確認の発言もありました。

以上の討議を経て、S市のみ「保留」でしたが、最終的には代表委員会として「原案通り会費値上げについてご承認」いただきました。

これをもって、総会へは、代表委員会の承認を経た議題として新しい会費の提案をすることになります。

## お知らせ・お願い

### 1. 第34回県連協総会に向けて

すべての学童保育からご出席を

5月27日（土）17:30開場（時間厳守）

於埼玉教育会館（駐車場は県庁の駐車場）

【議題】1. 2005年度活動のまとめの討議と承認

2. 2006年度活動方針の討議と採択

3. 05年度会計決算、06年度予算案の討議と採択

4. 県連協専従複数化に伴う会費値上げの承認

5. 06年度県連協運営委員の選出 6. その他

市町村長にご案内を届けて祝電をいただいでください

（依頼文は送付済み）

地域連協のあるところは、運営委員の選出の討議を

### 2. 「わがまち子育て総合支援市町村自主事業」（「埼玉県放課後児童クラブ運営基準促進事業」のもととなる事業）の協議期限が5月10日です

県は、点検結果に基づいて質の向上を目指す前向きな市町村を支援する趣旨から、昨年度より元々他にあった「わがまち子育て総合支援市町村自主事業」の1つのメニューとして「放課後児童クラブ運営基準活用促進事業」を入れて、補助を開始しました。

2004年度は7市町村887万円、2005年度は14市町村882万円が活用されました。改善の内容は、保育面積が低い保育室の改修、保育室の畳替え、床等や危険な箇所の緊急修繕、障害児用トイレの改修など。

市町村には課長通知など資料が届いています。3種類の資料（「わがまち子育て総合支援市町村自主事業の概要」1枚、4月19日付け子育て支援課長通知「わがまち子育て総合支援市町村自主事業に係る協議について（通知）」、交付要綱「市町村自主事業」）を添付しましたのでご覧の上、協議期限が5月10日ですので、至急、市町村にはたらきかけましょう。H市は申請予定で動いています。「市町村から問い合わせが結構ある。協議書類は後になっても要望のある地域は10日までに手を挙げてほしい」（県子育て支援課）とのこと。

### 3. 毎年の学童保育実態調査にご協力下さい 〆切は5月20日です（添付）

### 4. 新刊『学童保育ハンドブック』（税込1,600円）をご活用下さい！

『学童保育のハンドブック』がリニューアルしました。

設置運営基準づくり、全児童対策事業、指定管理者制度、子どもの安全対策、最新調査データ、最新の国の制度と動き等旧版を大幅に加筆・修正していますので、学童保育に1冊以上+役員と指導員は必携+行政担当者や議会等へ積極的に普及して下さい。

送付先に1冊に付き、1割（160円）を還元します。送料はいただきますが、3冊以上で利益が出ますので、ふるってご活用下さい。

裏面の用紙にてFAX、ないしEメール（gakudoust@yahoo.co.jp）にてご注文下さい。

## 5. 地域連協・学童保育の総会後に

連協（連協のない地域は各学童保育）、指導員会、指導員労組等のそれぞれの2006年度の総会議案書の類を2部をお送り下さい。

\_\_\_\_ 新年度の地域連絡協議会の役員、郵便物の発送先等を教えて下さい。

右の用紙にてFAX、ないしEメール（gakudoust@yahoo.co.jp）にてご回答ください。

## 6. 『日本の学童ほいく』誌のモニター登録をすべての地域・学童保育から

『日本の学童ほいく』誌に定期的に感想・意見を届けていただくモニターを募集しています。

最低、各地域・学童保育から1名（保護者でも指導員でもOKです）をお願いします（人数制限はありません）。5月20日までにFAX等にてお知らせ下さい。

右の用紙にてFAX、ないしEメール（gakudoust@yahoo.co.jp）にてご回答ください。

## 7. 「指連協30周年を祝う会」へ指導員会からの出席を呼びかけて下さい

地域連あてに5月28日夜開催の「県学童保育指導員連絡協議会30周年を祝う会」のご案内を送付しています。連協傘下の指導員会にお届けいただき、出席を呼びかけて下さい。地域連協から保護者の方がご出席いただいてもけっこうです。5月8日までに欠のハガキをご返送下さい。

### 県連協・全国連協 当面の予定

5月27日（土） 第34回県学童保育連絡協議会総会（於埼玉教育会館）

5月28日（日） 第34回県学童保育研究集会（於埼玉県立大学）

6月11日（日） 第31貫回全国学童保育指導員学校・北関東会場（於埼玉県立大学）

FAX送信書048(644)1572 Eメール gakudoust@yahoo.co.jp

## 上記4 『学童保育ハンドブック』注文票

A4版 定価 1,600円（本体1,524円＋税）送料290円

この1冊で学童保育のすべてがわかる『学童保育ハンドブック』がリニューアルして登場。学童保育に1冊以上＋役員と指導員は必携＋行政担当者や議会等へ積極的に普及して下さい。送付先に1冊に付き、1割（160円）を還元します。送料はいただきますが、3冊以上で利益が出ますので、ふるってご活用下さい。

注文票	冊
送付先 氏名ないし学童保育名	_____
住所 〒	_____
電話	_____ FAX _____

FAX送信書048(644)1572 Eメール gakudoust@yahoo.co.jp  
埼玉県学童保育連絡協議行き

## 上記5 協議会の代表者、郵便物の発送先

地域連絡協議会会長名	_____
住所 〒	_____
電話 _____ FAX _____ Eメール _____	
地域連絡協議会事務局長名	_____
住所 〒	_____
電話 _____ FAX _____ Eメール _____	
指導員（会）代表名	_____
勤務学童保育住所 〒	_____
電話 _____ FAX _____ Eメール _____	
県連協沿線会議出席者名	_____
住所 〒	_____
電話 _____ FAX _____ Eメール _____	
県連協からの郵便物送付場所	_____
住所 〒	_____
電話 _____ FAX _____ Eメール _____	

FAX送信書048(644)1572 Eメール gakudoust@yahoo.co.jp  
埼玉県学童保育連絡協議行き

## 上記6【再度】『日本の学童ほいく』誌のモニターになります

保護者と指導員1名ずつは是非、最低、各地域・学童保育から1名をお願いします（人数制限はありません）。

\*通信は、1号につき300円相当の謝礼（図書券等）を送ります。（3～4ヶ月ほどまとめて）。

「読者のひろば」に掲載したときは、別途、500円の図書券を送ります。

\*期間は、登録を受けた日から、2007年3月号まで。

市町村名	_____	学童保育名	_____
お名前	_____	をつけて下さい	保護者 指導員 他（ _____ ）
連絡先	指導員の場合は学童保育の、保護者の場合は自宅の連絡先をお書き下さい		
_____	FAX _____	E-MAIL _____	_____
〒	_____		

